

モニタリングチェックシート（平成25年度）

< 評価 >

優：特記すべき実績・成果が認められるもの

良：管理運営が良好と認められるもの

要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

施設名	谷原あおぞら学童クラブ
指定管理者名	社会福祉法人 東京都知的障害者育成会
評価者	子育て支援課長

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 効率的運営・効率化への取り組み <ul style="list-style-type: none"> 計画的な予算執行であるか 管理業務費の経理については、別に会計を設けて処理しているか 帳簿等を整備して、管理業務費の執行状況等を記録しているか 収納した金銭の取扱いについて、管理体制を構築しているか 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 利用者の利用状況は安定しているか 	優	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画書に基づき、予算が執行され、事業が実施されている。 管理業務費は別会計を設け、帳簿等も整備されており、予算執行の確認体制も計画的に行われている。 「にここ」において季節に応じた取組が行われており、利用者数は委託学童クラブでは1番多くなっている。
2 施設管理運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 物品購入および再委託の際に区内業者の活用に努めているか 設備・備品の保守点検等管理は適切に行われているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 職員の配置は協定を遵守しているか 職員について区内雇用の促進を図っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 備品台帳等を整備し、適切な維持管理が行われている。 環境にも配慮し、節電および省エネも計画を立て実行している。 職員配置は協定に遵守した配置がされている。
3 サービスの維持・向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取り組みを進めているか 地域や関連機関との連携を図って事業を実施しているか 障害者と児童の交流を図った事業を実施しているか。 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 人権について職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 	優	<ul style="list-style-type: none"> 多様な行事を開催し、児童が自ら行動し、自主性を高めるように創意工夫がされている。 小学校以外にも地域やひろばづくり事業と積極的に交流を行っている。 苦情処理の規程は整備され、対応も適切に行っている。 併設施設と様々なイベントを通し、日常的に障害者との交流を深める工夫を行っている。
4 法令遵守等 <ul style="list-style-type: none"> 職員の採用選考および勤務条件について、関係法令を遵守しているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 練馬区情報セキュリティポリシーに定める水準と同等もしくはそれ以上の水準を保障する対策を講じているか 個人情報保護条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか(チェックリスト、マニュアル等の活用) 情報公開条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 	良	<p>各規程および緊急時のマニュアルも整備され、緊急時の対応や訓練等も毎月実施されている。</p>
5 利用者評価等 <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケート等の評価は良好か 運営協議会等の評価は良好か 	優	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケート(回答率80%)では、運営内容について満足・ほぼ満足の回答が100%と高い評価を得ている。
総合評価	(講評) 優 ・児童が一人ひとりの個性を伸ばし、自主性を高めることができるよう、取り組みに工夫がなされている。さらに、日ごろから併設施設はもとより、保護者や地域、関係機関と積極的にコミュニケーションを図り連携に努めている。利用者満足度からも、良好な運営がされていることが伺える。	